

利用規約

クライミングの危険性について

クライミングする者はクライミングの危険性をよく認識して、自らをコントロールしなければなりません。

年齢や経験の有無を問わず、危険の全く無いクライミングをする事は出来ません。

クライミングをする前にこの事を十分に理解しておいてください。

また、クライマー本人に対する危険のみではなく、自身のとった行動が、他のクライマーに重大な危険を及ぼすことがあります。

クライマー本人の安全はもちろん、周囲への安全にも十分留意して下さい。

事故や怪我の可能性として下記の事例について理解しておいてください。

全ての事例に重大な事故にまでつながる危険が含まれています。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| ■ 墜落時及び飛び降りた時における着地の失敗。 | ■ 墜落時及び飛び降りた時に下に居る人との接触。 |
| ■ ルート上（壁の中）での他者との接触。 | ■ ホールドの回転、破損による事故。（*注1） |
| ■ クライミングの身体の酷使による事故及び障害。 | |

*注1 回転・破損については定期チェックで万全を期しておりますが、クライミング中の衝撃で回り止めの処理やホールドが破損する可能性があります。知識としてそれらの可能性を理解していただく事で、不意の時にも対応しやすくなります。

ボルダリングルーム利用上の注意

ボルダリングを行う能力がある方のみのご利用となります。

初心者の方が独自の判断でボルダリングを行われる事は大変危険ですので、お勧め致しません。必ず、経験者のアドバイスの下、行って下さい。

墜落又は着地の失敗による身体損傷に対する防備用具は、利用者自身においてご用意下さい。

ボルダリングというのはクライミングの一分野でロープを使わず飛び降りられる範囲（ここでは2～3m）で行われているクライミングです。

ボルダリングルームでは厚みのあるマットを敷き詰めておりますが、これは着地する際の衝撃を和らげるためのものであり、

墜落による怪我の可能性をなくすものではありません。

着地の際は必ず下に人が居ないかを確認し、低い位置まで降りて、足から安全な態勢で着地してください。

常に周囲に気を配り、利用者同士が譲り合って事故の無いように努めてください。

- ・アルコール、危険薬物等を飲んでのご利用は固くお断りいたします。
- ・マットエリアでは飛び跳ねて遊んだりしないでください。大変危険です。
- ・クライミングエリア（マットエリア）には客室内の備品、お客様の所持品は置かないでください。

▼18歳未満のお客様のご利用について

18歳未満のお客様は保護者の方の承認が必要となります。

利用規約を保護者の方に熟読いただき、保護者の責任の元に必ず利用者ご本人へ内容を説明してください。

さらに、小学生以下のお子様は保護者同伴の上でご利用いただけます。

誓約書

店 殿

私は、当室を利用するもの全ての代表として、以下の通り、誓約します。

- ・当室の全利用者は、利用規約を熟読し、その内容を理解しました。
- ・当室の全利用者は、ボルダリングの持つ危険性を認識し、当室利用上の注意を守り、事故や怪我が起きないように自身と周囲の安全に努めます。
- ・当室利用により生じた事故や怪我又は他の利用者や設備に対する損害については、当室利用者の責任においてこれを解決し、処理します。

以上、誓約の上、当室の利用を申し込みます。

年 月 日

代表署名

保護者署名

(18歳未満のみ)

緊急連絡先		
氏名		続柄
連絡先		